



学校だより

令和5年10月27日
北海道札幌養護学校
電話896-1313

校長 佐々木 建

秋の気配もいよいよ濃くなってきましたが、皆様お変わりなくお過ごしでしょうか。
学校だよりも3号目の発行となります。今回は宿泊行事の様子と、各学部の取組をお知らせします。

小学部5年生宿泊研修



9月14日（木）から1泊2日の宿泊研修。小雨の降る中、晴れやかな表情の子どもたち。ずっと前から楽しみにしていたからでしょうか、曇り空なんてお構いなしのようです。

まずは藻岩山へ。だんだん小さくなっていく札幌の街並みをロープウェイからじっと見つめる子どもたち。笑顔だけどいつもより静かだったのは、少し緊張していたのかな？頂上のおしゃれな展望レストランでは昼食をいただきました。

続いて下水道科学館では大きなシャボン玉の中に入ったり水循環の仕組みを体験したり、遊びながら学べるので、どの子も興味津々、目がキラキラ。

宿泊先の中村屋旅館では、部屋に着くなりゴロンと横になる旅慣れた（?!）子もいましたが、家族から離れて初めての外泊になる子もいました。でも、帰りたいと泣く子は一人もおらず、お風呂や食事など各々が先生や友達と一緒に過ごす時間を楽しんでいる様子。「旅館が一番楽しかった！」という子が多かったのも納得です。

2日目は秋晴れの空の下、最初に訪れた円山動物園は大混雑。1ヶ月前に生まれたばかりの赤ちゃんゾウが、ちょうどこの日に初お披露目になったのです。あの人混みの中、誰も迷子にならずに帰ってこれてひと安心。

最後はオリンピックミュージアムでボブスレーやジャンプ、歩くスキーなどを疑似体験。気に入って何度も挑戦した子も。オリエンテーリングのカードを使い、シールを貼りながら見学するのも上手にできました。

2日間、友達と一緒にたくさんの経験をし、ちょっぴりたくましくなった5年生。今も廊下に掲示してある「思い出コラージュ」の写真を見ては、楽しかったことを思い出してにこにこしている子どもたちです。（文責 溝端 圭子）

小学部6年生見学旅行



9月7日（木）～8日（金）の1泊2日で小樽へ行ってきました！

1日目、まずは海上観光船へ。とても良い天気なのに強風で波が荒く、予定の港へ行くことができず、残念……。と思ったら、観光船の方の御厚意で堤防内のエリアを40分も乗せてくれました。「海！」「船乗る！」など楽しみにしていたので、子ども達はとても喜んでいました。小樽水族館では昼食と見学を楽しみました。子ども達にはペンギンやアザラシ、トド、セイウチなどが人気でした。水槽に顔を近づけて、魚をじーっと見ている様子も印象的でした。

朝里川温泉での宿泊も、充実した時間を過ごしました。お風呂を楽しみにしている子どもが多く、みんな楽しんで入浴していました。湯上がりのアイスを楽しんだ人もいました。部屋ではゆったりとくつろぎ、次の日の朝には元気な笑顔を見せてくれていました。

2日目は、天狗山ロープウェイに乗車しました。昨年の宿泊研修では、強風のためロープウェイに乗れなかったのが、今年は乗れて良かったです！窓からの景色を楽しみ、頂上にあるシマリス公園ではシマリスに餌をあげる体験もできました。午後は北海道博物館でウォークラリーをしました。

昨年度と比べ、食事、集団行動、排せつなど、いろいろな面で成長が見られた2日間でした。保護者の皆さま、旅行に関していろいろ御協力いただきありがとうございました。（文責 村雲 裕子）

中学部2年生宿泊研修

中学部2年生 16名は6月29日（木）～30日（金）1泊2日の宿泊研修に行ってきました。出発前の生活単元学習では、行き先について調べたり、自分たちでしおりを完成させたり、荷物の点検をしたりと出発当日に向けてたくさんの学習を積み重ねてきました。

いよいよ待ちに待った出発の日。まずは「札幌市防災センター」へ向かいました。消防士の服を着て記念写真を撮ったり、地震体験や暴風体験、消火体験をしたりして、災害について学ぶことができました。昼食は北広島のクラッセホテルでした。他のお客様がたくさんいる中でも、マナーを守って食事をすることができました。午後は千歳の「サケのふるさと千歳水族館」を見学しました。サケの稚魚の放流体験をしたり、北海道最大の淡水大水槽を見たり、ドクターフィッシュの水槽に手を入れたりと水辺の生き物と触れ合うことができました。

宿泊場所の「しんしのつ温泉 たっぷの湯」ではそれぞれの部屋でのんびり寝転がったり、友達の部屋に遊びに行ったり、みんなで一緒に温泉に入ったりと「友達と過ごす夜」をとっても楽しんでいました。

2日目。16人全員が元気に目覚め、おいしく朝食を食べた後、箱根牧場に向かいました。箱根牧場では、バター作りと生キャラメル作りに分かれ体験学習をしました。全力でハンドルを回し出来上がったバターや丁寧に練り上げたキャラメルは最高に美味しかったと思います。昼食を食べた千歳空港では、家族へのお土産を探し、気に入ったものを購入することができました。友達と一緒に経験したたくさんの楽しい思い出は、これからの生活に活かされていくと思います。

宿泊の準備をはじめ、御理解、御協力の中、送り出してくださいました保護者の皆様、本当にありがとうございました。（文責 松野 佳奈）



中学部3年生見学旅行

中学部の見学旅行は7月5日（水）～7日（金）の2泊3日で富良野・旭川方面に行ってきました。

暑くなりすぎる前の、気持ちの良い気候の中で出発！トリックアート美術館で不思議な絵を堪能したり、旭山動物園で迫力のある距離や角度で動物を観察したり、深川の工房で木工体験をしたりといろいろな経験を積むことができました。やはり生徒たちの目がいちばん生き生きとしていたのは、「みんなで食べる」「みんなでお風呂に入る」「みんなで寝る」時間でした。

布団を並べ、みんなでくつろぎながらテレビを見たり、談笑したり、関わりあったり。この数年間で制限されていた大切な物を取り戻すかのように、仲間と一緒に過ごす、かけがえの無い時間を楽しんでいました。

旭川駅からは「特急ライラック」に乗車。車窓を流れていく景色を楽しみつつ公共の場所でのマナーも守って過ごすことができ、貴重な経験となりました。

中学生生活最後の一年の、大切な経験と思い出を作ることができました。これからの生活や学習にしっかりとつなげていきたいと思います。

見学旅行に際し、準備や配慮等、御協力いただいた保護者の皆様、本当にありがとうございました。（文責 辰巳 英司）

各学部のとりのくみ

★小学部の取組★

今年度はコロナによる様々な制限もほぼなくなり、まとまった集団で学習することが増えました。ここ3年間は指導グループでの学習がほとんどで、それはそれで指導グループとしての絆を深めることができましたが、大人数での学習の楽しさを味わうことができずにいました。それが今年度は学年のみんなで遊んだり、踊ったりと子どもたちの楽しそうな声があちこちから聞こえてきます。



また買い物学習や路線バスを使っの校外学習もできるようになり、遠足のおやつを買ったり、新札幌でご飯を食べたりしました。子どもたちにとって、これまで学習してきたことを実際の場面で生かせる良い機会になったのではないのでしょうか。

様々な活動ができるようになることで、経験を積み、できることが増えていきます。今年度も残り少なくなりましたが、色々な学習に取り組んでいきたいと思います。

(小学部主事 音羽 かおり)

★中学部の取組★

今年度の取組として、中学部の代表的な学習の一つである作業学習について紹介したいと思います。作業学習は、働く意欲を培い、将来の生活に向けて働く力や生活する力を身につけることをねらいとして、週に2回学習しています。作業種はリサイクル班(空き缶、ペットボトルの分別)、紙すき班、コロバース(冬期の滑り止め用砂)班、事務作業班、縫工作業班、環境整備班があり、生徒の実態やねらいを踏まえて作業を選択し取り組んでいます。



習で生徒が制作した作品を近隣のコンビニエンスストアや郵便局に置かせていただいたり、厚別区土木センターから委託を受けてコロバースを制作したりするなど、作業学習を通じた地域との繋がりも大切にしています。また、今年度から環境整備班が地域の山本町内会の山本会館を清掃する取組を始めました。生徒たちは日々の学習で培った力を会館の清掃活動で発揮し、町内会の方々に「ありがとう」「助かりました」と感謝される経験を積み、活動意欲に繋げることができました。(中学部主事 渡辺 那津子)

★訪問教育ブロックの取組★

今年度は、対面での学習を継続して行うことができます。札幌あゆみの園での施設訪問指導では、園から離れて外出する、校外学習を実施することができました。屋外の空気、太陽の光、芸術、周囲の音や声などを見聞きし、貴重な時間を過ごすことができました。在宅訪問指導では、Zoomを利用して学校と接続し、オンラインで始業式に参加したり、教頭先生や訪問担当の先生、保健室の先生と話しをすることができました。児童生徒が教員とのやりとりを楽しみながら学習に取り組んでいます。今後も感染対策をしながら、充実した学習ができるように努めていきたいです。(訪問教育ブロックチーフ 佐藤 宏治)

